

## 第一次世界大戦期における陸軍派遣武官リスト

朴 完

本稿は第一次世界大戦（以下、大戦と略す）の勃発から終戦後まで、具体的には大正三年八月から一〇年二月まで、大戦研究のため欧米へ派遣された陸軍武官のリストを整理したものである。

大戦は、これまでとは桁違いの兵力と物資が動員・消耗された点、戦車、航空機、潜水艦、毒ガスなどの新兵器が次々と登場した点、そして最初の総力戦として国家のすべての領域が戦争遂行のため動員され、前線と銃後の区分がなくなった点で、画期的な戦争だったといえる。陸軍もこの画期性に注目し、臨時軍事調査委員などの委員会を設置して大戦研究に取り掛かった。こうした陸軍の大戦研究活動の様相と、その成果が大戦後の陸軍に与えた影響については、既に多くの先行研究が存在する。

しかし大戦情報収集の主な担い手として、陸軍の大戦研究を現地で支えた派遣武官の全貌は、未だ十分に明らかになつたとはいえない。<sup>1)</sup>そこで本稿では、防衛省防衛研究所や外務省外交史料館所蔵史料から当該期の武官派遣記録を取り出し、彼らの氏名、兵科、階級、陸士・

陸大期、派遣先、派遣時期とその目的、派遣期間、そして個々の派遣に対する史料出典などを、以下のリストにまとめておいた。<sup>2)</sup>

大戦期の派遣武官は、従軍武官（表1）とその他の武官（表2）に大別することができる。日本は大正三年八月の末にドイツに宣戦布告した直後から、イギリス、フランス、ロシアの各国軍に五人前後の武官を従軍させた。その後、イタリヤ、ルーマニア、アメリカが連合国側に参戦すると、そこにも従軍武官を派遣した。ところで、武官従軍の許可された時期、武官団の規模及び資格、総司令部や前線部隊への配属の有無などは、各国ごとに異なっていた。これは日本と相手国との外交的な親疎関係、相手国の軍事力に対する日本側の評価、そして連合国の一員としての日本の寄与に対する相手国側の評価などが反映された結果だと思われる。

一方、その他の派遣武官には外国駐在員、外国留学生、外国出張者などがあつた。まず外国駐在員は陸軍大学校優等卒業生などの優秀者で、陸軍当局の選定によって学術研究のため外国へ派遣されたもので

ある。これに対し、外国留学生は軍事や語学などの研究のため、自分の出願によって留学が許可されたものであり、その費用は自弁であった。その他、特定目的のため外国出張を命じられたものや、休暇を利用して外国旅行に出たものもあった。派遣期間は六ヵ月未満から一年以上まで様々であり、一カ国に滞在しながら特定テーマを調査研究する場合もあれば、数カ国を回りながら戦況視察や部隊・工場見学などを行う場合もあった。

次に、このリストを作成する際に参照した主な史料の概要を簡単に紹介する。

・『欧受大日記』（防衛省防衛研究所戦史研究センター史料室所蔵）

大戦に関する陸軍の普通文書を編綴した簿冊群である。ここには、武官派遣を通知し便宜供与を要請する外相宛陸相通牒案、派遣武官への訓令案、武官交代や派遣期間延長などに関する指示案、出張支度金や旅費支給命令案、帰国後に提出された報告書類などが存在する。特に「従軍武官ニ関スル件」（大正十一年一月簿冊に所収）には、大戦勃発直後から大正六年の末までの従軍武官派遣や交代に関する記録がまとまっている。また、解散当時の臨時軍事調査委員による「業務類末書提出ノ件」（同一三年三冊之内其三に所収）には、同委員の海外出張一覧表及び彼らへの訓令案が収録されており、また職員一覧表によって派遣武官の中から同委員の有無を確認することもできる。

・『大日記乙輯』（同右）

諸規則関係の陸軍の普通文書の中で、『大日記甲輯』に収録されなかった具体的な内容のものを編綴した簿冊群である。内容によって第一類から第四類に分かれており、第一類の「出張差遣」に、主として外国出張者の派遣に関する外相宛陸相通牒案、訓令案、報告書類など

が存在する。特に、大正十一年第一類第二冊に大戦期の武官派遣関連文書が集中している。

・『参謀本部歴史』（同右）

参謀本部の条例・編制・職制・執務規則、人事、業務処理事項、参考雑件などを編年体で記録したものである。同部所属派遣武官の任免や帰国後の部内講話、御前講演などに関する記述が確認できる。

・『帝国陸海軍将校海外派遣雑件 陸軍之部』第二・三巻（外務省外交史料館所蔵、S11004-1）

外国出張者の派遣に関する外相宛陸相通牒と、彼らへの便宜供与を指示する各国駐在大（公）使宛外相訓令案をセットとして編綴したものである。各件ごとに文書番号が振られており、巻頭目次も存在する。

・『帝国武官出張駐在及留学関係雑件 陸軍之部』第三・四巻（同右、61601-1）

主に外国駐在員及び外国留学生の派遣に関するもので、上記の史料とほぼ同様の体裁になっているが、各件ごとに文書番号は振られていない。さらに、大戦中の中立国や終戦後のドイツにおける武官駐在問題をめぐる大（公）使と外相、そして陸軍省との間の往復文書なども収録されている。

その他、山崎正男編『陸軍士官学校』（秋元書房、一九六九年）、外山操編『陸海軍将官人事総覧 陸軍篇』（芙蓉書房出版、一九八一年）、秦郁彦編『日本陸海軍総合事典 第二版』（東京大学出版会、二〇〇五年）、『官報』などを適宜参照した。

最後に、このリストに基づいて派遣武官の数量的分析を行い、大戦の各時期における武官派遣パターンの変化から、陸軍の大戦情報収集活動の様相を明らかにするため、さらに別稿を準備中であることを付

け加えておく。

## 註

(1) 黒沢文貴「臨時軍事調査委員会について」(『紀尾井史学』第二号、一九八二年一二月、後に同『大戦間期の日本陸軍』みずす書房、二〇〇〇年に所収)は、大正五年から一〇年までの、臨時軍事調査委員としての海外出張者一九人のリストを提示したが(表4、三七頁)、これが当該期の派遣武官の全容ではないのは明らかであり、著者もそれを意図していない。

次に、葛原和三「帝国陸軍の第一次世界大戦史研究―戦史研究の用兵思想への反映について―」(『戦史研究年報』第四号、二〇〇一年三月)は、大正三年から一三年三月まで参謀本部が派遣した視察者数を「合計三〇六名(実質二二〇名)」とした(二三五頁)。但し、これは『海外差遣者報告目録』(防衛省防衛研究所戦史研究センター史料室所蔵)という、派遣武官の提出した報告書の総目録からその人数を集計したものだと思われる。従って、個々の派遣を史料から確認して得た数字だとはいいがたく、当該期の全ての派遣武官が網羅されているとも限らない。

最後に、諸橋英一「第一次世界大戦期における総動員機関設置過程にみる政軍関係―英国からの影響と文民優位体制の展開―」(『法学政治学論究』第九六号、二〇一三年三月)は、本稿とほぼ同様の史料を利用して「陸軍将校海外派遣一覽」を提示しており(末表、二二六―二二八頁)、筆者もそのプライオリティを認める。しかし、集計基準の違いに加え、著者が『帝国武官出張駐在及留学関係雑件』や『参謀本部歴史』などの史料を参照しなかったた

めか、この「一覽」による派遣武官の総人数(二二四人、二五三頁)と本稿のリストのそれ(従軍武官六四人、その他の派遣武官三二三人、いずれも延べ人数)との間には相当の差が存在する。さらに、「一覽」には同一人物の重複記載が八件、氏名・階級の誤記が二〇件以上あるなど、多少の問題があるといわざるをえない。

(2) 本稿でいう「派遣武官」とは、大戦勃発から終戦後にかけて戦況視察、軍事研究、情報収集などのため、欧米の交戦国及び隣接の中立国へ派遣された陸軍将校及び同相当官を意味する。

従って、大(公)使館附武官及び同輔佐官、大戦中にロシア(重砲)やイタリヤ(航空)へ派遣された軍事支援団、パリ講和会議や国際連盟の陸軍随員など外交使節団の一員、シベリア出兵の現地工作や諜報関係者、単なる語学研究のための外国留学生、そして派遣目的が不明なものはリストに載せなかった(但し、他の任務を帯びて派遣されたものであっても、訓令から大戦研究関連の副任務が確認できる場合は例外)。

表1 第一次世界大戦期における陸軍派遣武官リスト (従軍武官)

1. イギリス

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大 砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典
1	T3.09.01	谷川清治	歩兵	少佐	12	21優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	三輪の後任	T8.01.24臨時軍事調査委員(兼勤)	陸欧-T4-04(F)-007-002、T13-03-026-080
2		山本鶴一	歩兵	少佐	9	20				
3	T3.09.03	三輪時雄	砲兵	少佐	10優	砲11優(東大)	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	谷川の後任	T8.01.24臨時軍事調査委員	陸欧-T11-01-061-003-008、T13-03-026-072
4		二宮治重	歩兵	少佐	12	22優				
5		渋谷繁雄	工兵	大尉	16	-	英軍の戦況視察、将来国軍改善のための諸資料(特に兵器)の収集	三輪の後任		陸欧-T8-06-054-002
6	T4.03.29	鈴木吉一	砲兵	少佐	11	砲11				
7	T4.04.21	児玉友雄	歩兵	大尉	14	22	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	谷川の後任	T8.01.24臨時軍事調査委員(兼勤)	陸欧-T4-04(F)-007-002、T13-03-026-080 参歴-T4-04-21
8	T4.06.18	角田政之助	歩兵	大尉	14	22優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①鉄道・船舶輸送の調査、国軍改善のための諸資料の収集	山本の後任		陸欧-T11-01-061-056
9	T4.08.10	前田利為	歩兵	大尉	17	23優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①高等統帥部の編制・勤務、②英軍の素質・用兵戦闘法の特徴の調査、国軍改善のための諸資料の収集	渋谷の後任		陸欧-T11-01-061-071-073 参歴-T4-08-10
10	T4.11.06	桑原四郎	工兵	中尉	19優	砲17優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①英軍戦闘法の特徴、②築城工事、戦後の築城術の趨勢、③工兵諸部隊の編制・野戦勤務、④工兵器材の調査、国軍改善のための諸資料の収集	二宮の後任	T7.01.15臨時軍事調査委員	陸欧-T11-01-061-079-081、T13-03-026-075
11	T5.08.18	建川美次	騎兵	少佐	13	21優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①高等統帥部の編制・勤務、②英軍の素質・用兵戦闘法の特徴の調査、国軍改善のための諸資料の収集、ハルカフ・中東・フアリカ方面の情報収集	前田の後任		陸欧-T11-01-061-014・015・022
12	T6.02.12	友森繁治郎	歩兵	少佐	11	22優	英軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①英軍の素質・用兵戦闘法の特徴、②野戦要員の補充・教育法、③英国諸制度の作戦に及ぼす関係の調査、国軍改善のための諸資料の収集	角田・児玉・桑原の後任	臨時軍事調査委員として従軍、T7.08.29アルハンゲリスク英軍司令部配属	陸欧-T8-06-063-002・011、T9-11-036-013、T13-03-026-072-093 参歴-T7-08-28
13	T6.03.07	多久知利	工兵	中尉	24優	砲21優	英軍の戦況視察、①築城工事、②野戦における工兵の勤務、③工兵器材の調査、国軍改善のための諸資料の収集			陸欧-T8-06-063-002-015
14	T6.07.16	木原清	歩兵	中佐	8	17	陸海軍事輸送の状態(特に船舶輸送)の調査、米国から欧州への軍事海運に関する情報収集	鈴木の後任	T7.08.06被免	陸欧-T6-07(1)-067-003、T11-01-061-135-137 陸乙-T11-02-出張差遣-020-003

15	T7.04.29	高橋貞夫	砲兵	大尉	14	日(東大)	英軍の戦況視察、国軍改善のため①大戦の兵器・製造工業に及ぼした趨勢(特に各種弾薬及びその製造機械、②各種弾薬の構造、兵器の製造方式の調査	建川の後任	1年間、往路は米国経由、T8.08.18被免	陸欧-T8-06-055-002-004、T8-08-057-002
16	T7.08.12	竹森正一	歩兵	中佐	11	20	英軍の戦況視察、国軍改善のための事項(特に英国陸海軍事務送)の調査	木原の後任	1年間、往路は米国経由、T8.08.18被免	陸欧-T8-08-057-002 陸乙-T11-02-出産差遣-020-002-003-016
17	T7.10.09	森田宣	砲兵	少佐	14	23		友森の後任	戦地司令部配属カ、T8.08.18被免	陸欧-T8-06-043-002、T8-08-057-002、T9-11-036-010 参歴-T7-10-09
18	T7.11.07	本間雅晴	歩兵	大尉	19優	27優		友森の後任	T8.08.18被免	陸欧-T8-08-057-002、T9-11-036-007
19	不明	谷寿夫	歩兵	大尉	15	24優		友森の後任	T7.07.11英本国軍隊附	陸欧-T7-10-004-001

2. フランス

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典	
1	T3.09.13	玉置美之助	工兵	少佐	11	砲11	仏軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	王置の後任	陸司令部配属	陸欧-T4-02(F)-037-002、T11-01-061-004-035-069	
2		土屋義幹	騎兵	大尉	16優	22					陸司令部配属
3	T4.06.18	藤岡万蔵	歩兵	大尉	16優	23優	仏軍の戦況視察、仏軍諸制度の作戦に及ぼす関係、戦略・戦術(特に高等統帥法、歩兵戦術)の研究、国軍改善のための諸資料の収集	王置の後任	第6軍司令部配属、T5.07.10臨時軍事調査委員	陸欧-T11-01-061-056-057・077、T13-03-026-074	
4	T4.08.07	緒方勝一	砲兵	中佐	7優	砲8	仏軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	藤岡の後任	第1軍司令部配属	陸欧-T11-01-061-051-052・053-069-077	
5		樋口鉄太郎	歩兵	中佐	9	18首					陸司令部配属
6		大橋頼四郎	砲兵	少佐	10	砲10優					第10軍司令部配属
7	T5.02.16	酒井鶴次	歩兵	大尉	18優	24優	仏軍の戦況視察、仏軍諸制度の作戦に及ぼす関係、戦略・戦術(特に高等帥兵法、歩兵戦術)の研究、国軍改善のための諸資料の収集	藤岡の後任	陸欧-T11-01-061-088		
8	T5.08.12	四王天延孝	工兵	少佐	11	21	仏軍の戦況視察、①砲兵の編制・用法、戦時工兵の補充・教育法、②築城・交通設備、攻守戦術方法、③工兵技術の調査、国軍改善のための諸資料の収集	大橋・土屋の後任	1年間、往復ともにシベリア経由	陸欧-T5-09-027-005、T8-08-057-002、T11-01-061-014・017-019-022	
9		小林順一郎	砲兵	少佐	13	砲14優					陸司令部配属
10	T6.12.01	園部和一郎	歩兵	大尉	16	25優		酒井の後任	T7.11近東軍司令部配属カ、T8.08.18被免	陸欧-T8-08-057-002、T10-12(2)-031-001、T11-01-061-140	
11	T7.02.25	永持源次	砲兵	大尉	15優	砲15優		緒方の後任	陸欧-T7-03-002-002	陸欧-T7-03-002-002	

12	T7.12.05	久納誠一	騎兵	大尉	18優	26優	課報勤務	園部の後任 カ	ウクライナ方面配属	陸欧-T10-12(2)-031-001 参歴-T7-12-05
13	不明	西原貫一	歩兵	大尉	17	25優			T7.10以降連合軍總司令部配属カ、T10.09.07臨時軍事調査委員	陸欧-T9-11-036-009、T13-03-026-078 参歴-T7-08-30

3. ロシア

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸土期	陸大・砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典
1	T3.09.01	坂部十寸雄	砲兵	少佐	9	20優、砲9	露軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	園部の後任 カ	独国方面配属	陸欧-T11-01-061-003・008・027 参歴-T3-09-01
2		橋本虎之助	騎兵	大尉	14	22			奥国方面配属	
3		三毛一夫	歩兵	大尉	15	22			奥国方面配属	
4	T3.09.03	長野幾磨	歩兵	少佐	9	20首	露軍の素質・用兵、軍事一般の施設の研究、国軍将来のための諸資料の収集		奥国方面配属	陸欧-T4-02(下)-033-004 参歴-T4-01-30
5		長谷部照信	歩兵	大尉	15	22			独国方面配属	
6	T3.09.11	大庭二郎	歩兵	少将	118	8首	露軍の素質・用兵、軍事一般の施設の研究、国軍将来のための諸資料の収集	大庭の後任	総司令部配属	陸欧-T4-02(下)-073-002 参歴-T4-01-30
7	T4.01.30	中島正武	歩兵	少将	1	13	露軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	中島の後任	第5軍司令部配属→ T5.03.16総司令部配属	陸欧-T11-01-061-046-093 参歴-T4-05-28
8	T4.05.28	石坂善次郎	砲兵	大佐	1	14/砲3			T5.09.27伊国従軍武官	陸欧-T11-01-061-060 参歴-T4-06-05、T7-04-02
9		清間知次	工兵	中佐	7優	砲7優				
10	T4.06.05	荒木貞夫	歩兵	少佐	9	19首	露軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	長野の後任	T7.04.02被免	陸欧-T11-01-061-060 参歴-T4-06-05、T7-04-02
11	T4.11.01	福田彦助	歩兵	中佐	7	16	露軍の戦況視察、戦略・戦術研究、将来国軍改善のための諸資料の収集		第1軍司令部配属	陸欧-T-061-083-089
12	T5.05.02	黒木親慶	歩兵	大尉	16	24	露軍の戦況視察、露国諸制度の作戦に及ぼす関係、戦術・戦術（特に高等師兵法）の研究、将来国軍改善のための諸資料の収集	清間・坂部 三毛・橋本の後任	T7.04.02被免、軍事調査委員	陸欧-T11-01-061-099・106・108、T13-03-026-077 参歴-T5-05-02、T7-04-02
13	T5.05.30	武田額三	歩兵	大尉	14	22優				
14		小畑敏四郎	歩兵	大尉	16	23優				陸欧-T6-02-053-002、T8-06-063-002-007 参歴-T7-03-29
15	T6.01.27	高柳保太郎	歩兵	大佐	3	13	露軍の戦況視察、①露国軍事行動の全局（特に高等統帥）、②露軍の兵力、軍後の軍事諸施設、③国民精神の状態、④独・奥軍に関する観察の調査、国軍改善のための諸資料の収集		T7.03.29被免	陸欧-T6-02-053-002、T8-06-063-002-007 参歴-T7-03-29

16	T6.02.12	古谷清	砲兵	中佐	10	21	陸軍の戦況視察、東部戦線の西軍一般の編制・戦術・戦術・兵器・教育の研究、①砲兵の平・戦時編制の趨勢、②会戦における砲兵の具体的用法、特に交通綫の不十分な地方における機動戦の場合、③東部戦線の西軍使用兵器の概要・効果・補給状態の調査、国軍改善のための語資料の収集	石坂・福田・長谷部の後任	T7.04.02被免	陸政-T6-03-086-005、T8-06-063-002-009
17		鈴木重康	歩兵	大尉	17	24	陸軍の戦況視察、①露国諸制度の作戦に及ぼす影響、②戦術・戦術(特に高等帥兵法)の調査、国軍改善のための語資料の収集		T5.07.10カフカス方面配属→不明時期に羅国従軍武官	陸政-T11-01-061-102
18	不明	時兼鶴松	砲兵	大尉	14優	砲14			T7.04.02被免	参歴-T7-04-02
19	不明	高橋捨次郎	砲兵	大尉	15	25優、砲15				

#### 4. イタリヤ

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大 砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典
1	T4.06.18	中村祐真	歩兵	少佐	12	21	伊軍の戦況視察、戦術研究、①一般動員・集中状況、②人馬補充状況、補充語部隊の編制、③兵站勤務状況、④軍需品補充・調達状況、⑤傭兵・アルプス兵の教育・戦術・武装の調査、国軍改善のための語資料の収集			陸政-T6-12-052-003・005
2		中岡弥高	砲兵	大尉	13優	24、砲13	伊軍の戦況視察、戦術研究、①高等統帥部の編制・勤務、②野砲兵・山砲兵・野戦重砲兵の編制・材料・弾薬補給関係、③止揚堡・陸地要塞の攻撃法、④火坑兵の野戦勤務、⑤陸海軍共同作戦、⑥航空機の使用・補充法の調査、国軍改善のための語資料の収集			陸政-T6-12-052-003・006 参歴-T4-06-18
3	T5.05.02	生沼昭次	歩兵	中佐	9	19	伊軍の戦況視察、戦術研究、①高等統帥部の編制・勤務、②傭兵・アルプス兵の教育・戦闘能力、③軍需品補充・調達状況の調査、国軍改善のための語資料の収集	中村・中岡の後任		陸政-T11-01-061-099・107 参歴-T5-05-02
4	T5.09.27	静間知次	工兵	大佐	7優	砲7優		生沼の後任	元露軍従軍武官	陸政-T5-09-128-002 陸政-T7-03-002-002
5	T7.02.25	小川恒三郎	歩兵	少佐	14優	23		静間の後任		陸政-T8-06-055-002・006、 T8-08-057-002 参歴-T7-04-02
6	T7.04.02	大島陸太郎	歩兵	大尉	17	25	伊軍の戦況視察、①戦略単位の編成、②歩兵に施すべき土工教育の程度、③国内外からの軍需品調達と財政運用との関係の調査		T8.08.18被免	

## 5. ルーペニア

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典
1	T5.11.01	武田頼三	歩兵	大尉	14	22	羅軍の戦況視察、戦略・戦術研究、①高等統帥部の編制・勤務、②羅軍の素質・教育・戦術法の特徴、③人馬補充、軍需品調達・補給状況の調査、国軍改善のための諸資料の収集		元露軍従軍武官	陸欧-T6-12-063-002-004
2	不明	時兼鶴松	砲兵	大尉	14優	砲14			元露軍従軍武官、 T7.04.02被免	参歴-T7-04-02

## 6. ツェリカ

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣目的	交代状況	備考	史料出典
1	T7.09.25	高木尚石	工兵	少佐	14優	砲14(東大)	在仏米出国征軍の視察（米国の軍政能力、大規模な海外作戦の状況）			陸欧-T8-03-006-007-012
2		渡久雄	歩兵	大尉	17	25優				
3		鷲津弘平	歩兵	大尉	18	27優				
4	岡田重一郎	砲兵	中尉	25	砲22優					
5	森島侃一郎	軍医	二等	-	-					

## ※凡例

・派遣時期：派遣発令日が分かる場合はそれを優先し、それ以外は武官宛陸相訓令日、外相宛陸相通牒日の順に取った。

・兵科：秘密には主計・軍医・薬剤・戦医は「兵科」ではなく「各部」であるが、ここでは便宜的に兵科と統一した。陸軍技師・理事・教授の場合も同様である。

・陸士：陸大・砲工期：陸軍士官学校、陸軍大学校、陸軍砲工学校高等科の卒業期。「首」は官席、「優」は優等卒業生を意味する。なお、帝国大学理工学部陸軍派遣学生の場合、カッコ内に学校名を入れた。

・史料出典：各史料の該当箇所の表記法は以下のとおりである。

- ① 「欧受大日記」：陸欧-年度-月（分冊数）-文書番号-画像番号（但し、画像番号はアジア歴史資料センター上の資料画像による。以下同）
- ② 「大日記乙帳」：陸乙-年度-冊数-出張差遣-文書番号-画像番号
- ③ 「参謀本部歴史」：参歴-年-月-日

表2 第一次世界大戦期における陸軍派遣武官リスト (従軍武官を除く)

1. 大戦期

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典				
1	T3.09.02	林桂	歩兵	大尉	13優	21優	(独→) 丁抹	(対独カ) 諜報勤務	出張			元独国駐在員、独 国引揚後丁抹出張	陸欧-T11-01-061-031 参歴-T3-09-02				
2	T3.09.07	畑俊六	砲兵	少佐	12	22首/砲12	(独→) 瑞典	(対独カ) 諜報勤務	出張			元独国駐在員、独 国引揚後瑞典出張	陸欧-T11-01-061-031 参歴-T3-09-07				
3	T3.10.03	中岡弥高	砲兵	大尉	13優	24/砲13	仏	諜学・軍事研究	留学	1ヵ年		T4.06.18伊国従軍 武官	外-出張駐在-03-T3-10-03 参歴-T3-10-07、12-16				
4		松田五十二	歩兵	大尉	13	-								米	サンフランシスコ万博にお ける各国出品兵器・器具・ 材料の視察	出張	
5	T4.01.26	鳥谷章	歩兵	少佐	9	-	米	サンフランシスコ万博にお ける各国出品兵器・器具・ 材料の視察	出張				外-海外派遣-02-060-002				
6	T4.02.10	松田芳次郎	砲兵	大尉	12	22	仏	軍事研究	留学			T8.01.31臨時軍事 調査委員	外-出張駐在-03-T4-02-10 陸欧-T13-03-026-076				
7	T4.03.01	渡辺良三	砲兵	少佐	12優	22/砲12優	瑞典	軍事研究	出張			T6.05.07臨時軍事 調査委員	外-出張駐在-03-T4-03-12 陸欧-T13-03-026-074 参歴-T4-03-01・05				
8		梅津美治郎	歩兵	大尉	15	23首	丁抹										
9	T4.03.05	武田額三	歩兵	大尉	14	22優	露	軍事研究	駐在			T5.05.30露国従軍 武官→T5.11.01露 国従軍武官	外-出張駐在-03-T4-03-12 陸欧-T13-03-026-074 参歴-T4-03-01・05				
10	T4.03.12	太田和三郎	砲兵	大尉	12	砲12	仏	英国製造会社に注文する兵 器・物品の調査・製造監督 ・検査、①軍事工業一般の 状態(特に大戦の影響)、 ②大戦が兵器の制式・製造 方式に及ぼした影響、③製 鋼・鋳造・鍛造の諸作業の 調査研究	出張	2ヵ年	→印度洋 ←西伯利	T7.02.25伊国従軍 武官	外-兵器購入-01-005-033 陸欧-T8-06-054-003・006・ 008-T13-03-026-076				
11		小川恒三郎	歩兵	大尉	14優	23	伊							T5.02.16仏国従軍 武官			
12		酒井錦次	歩兵	中尉	18優	24優	仏										
13	T4.03.29	小川之吉	砲兵	大尉	11	砲11	英	英国製造会社に注文する兵 器・物品の調査・製造監督 ・検査、①②同上、③工場 設備・兵器製造と電気との 関係の調査研究	出張	2ヵ年	→印度洋 ←西伯利	T8.07.25臨時軍事 調査委員	外-兵器購入-01-005-033 陸欧-T8-06-054-003・006・ 008-T13-03-026-076				
14		川口青三郎	砲兵	大尉	12	砲12	仏										

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典	
15	T4.04.05	小畑敏四郎	歩兵	大尉	16	23優	露	軍事研究	駐在			T5.05.30露軍従軍武官	外-出張駐在-03-T4-04-14 参歴-T4-04-05	
16	T4.04.14	後藤七郎	軍医	一等	-	-	英	医学研究						
17	T4.04.21	石坂善次郎	砲兵	大佐	1	14/砲3	露	軍事研究				T4.05.28露軍従軍武官	外-海外派遣-02-061-002 陸欧-T4-05-128-003-007 参歴-T4-04-21	
18		荒木貞夫	歩兵	少佐	9	19首						T4.06.05露軍従軍武官		
19	T4.05.03	静間知次	工兵	中佐	7優	砲7優	仏	軍事研究	出張			T4.05.28露軍従軍武官→T5.09.27伊国従軍武官	外-海外派遣-02-061-002 陸欧-T4-05-128-003-007 参歴-T4-04-21	
20		緒方勝一	砲兵	中佐	7優	砲8						T4.08.07仏軍従軍武官		
21		朽木綱貞	砲兵	中佐	7	砲8(東大)						T4.08.07仏軍従軍武官		
22		樋口鉄太郎	歩兵	中佐	9	18首						T4.08.07仏軍従軍武官		
23		大橋頼四郎	砲兵	少佐	10	砲10優		①軍用機の構造・装備、②航空隊の編制・戦時用法及び人員の教育・補正法、③軍用機の運搬法、④飛行機と地上との通信法の調査研究				報告書有	外-出張駐在-03-T4-06-14 陸付-T7-04	
24	T4.06.14	杉山正	工兵	少佐	11	砲11	英・仏		出張	4ヵ月 (往復)				外-海外派遣-02-062-002 陸乙-T4-01-出張差遣-001-002-T5-02-出張差遣-001-002-006-008-010
25	T4.06.17	近藤兵三郎	砲兵	少佐	9	-	米	①従米欧州から輸入してきた兵器製造用原料・機械器具類の中、米国で新たに入手できる品種・数量、②欧州交戦国の需要により米国一般工業界で緊急製造している兵器の種類・数量、③上記注文への米国工業界に対応から、戦時作業陸宮に資すべき諸事項の調査	出張				外-出張駐在-03-T4-07-01 参歴-T4-06-24	
26		三木朝治	砲兵	大尉	11	-								
27		後藤尚	陸軍技師											
28	T4.06.24	広瀬門治	歩兵	大尉	14	24優	米							外-出張駐在-03-T4-07-01 参歴-T4-06-24
29	T4.07.01	大野宗平	砲兵	大尉	13	砲13(東大)	英	軍事研究	駐在					外-海外派遣-02-065-002 陸欧-T5-07-042-002
30		永田鉄山	歩兵	大尉	16優	23優	丁抹							
31		湯浅外雄	砲兵	中尉	22	砲20優	仏							
32	T4.07.31	八木沢正雄	軍医	一等	-	-	英・仏	英・仏軍の防疫実施、ワクチン類製造状況等の視察	出張					

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典	
33	T4.07.23	星野庄三郎	工兵	大佐	2	14/砲4								
34		本庄繁	歩兵	中佐	9	19								
35	T4.08.02	上原平太郎	歩兵	中佐	7	17	仏・伊・瑞西・ 英・露威・丁抹 ・瑞典・露	軍事視察（戦線視察、軍需工場見学など）	出張	6ヵ月 →印度洋 ←西伯利 (往復)		派遣先・経路は史料中の乙旅行計画による	外-海外派遣-02-064-002・ 参歴-T4-07-23	
36		徳岡照敬	軍医	二等正	-	-								
37		加納重之	歩兵	少佐	11	20								
38		浅田良逸	歩兵	少佐	11	22								
39	T4.08.10	時乗鶴松	砲兵	大尉	14優	砲14	露	軍事研究	駐在			不明時期に露軍従軍武官→不明時期に羅国従軍武官	外-出張駐在-03-T4-08-18 参歴-T4-08-10	
40	T4.09.06	児玉常雄	工兵	大尉	17	砲15(東大)	英	英国製造会社に注文する兵器・物品の調査・製造監督・検査 ①軍事工芸一般の状態（特に大戦の影響）、②交戦各国の兵器器材（特に近接戦闘用具、通信器材、鉄道修理材料）、③戦後欧州各国の採用すべき一般兵器器材の制式趨勢の調査研究	出張 2ヵ年 →印度洋 ←西伯利			身分を秘して瑞西駐在、T10.01.06臨時軍事調査委員長	外-海外派遣-01-005-036 陸乙-T11-02-出張差遣-015-002-004	
41	T4.09.14	佐藤安之助	歩兵	大佐	6	-	瑞西	軍事諸般の調査研究	出張				外-海外派遣-02-066-002 陸隊-T13-03-026-078 参歴-T4-09-14	
42	T5.01.20	山村英太郎	主計	二等正	-	-	英・仏	①英・仏軍の戦時経理勤務と関連諸法規・予算、②戦時経理部将校相当官・下士の教育・補充など人事、③戦時被服・糧秣・建築などの調査研究	出張 1ヵ年				外-海外派遣-03-001-002 陸隊-T6-12-055-002-004	
43	T5.01.31	田村明十郎	歩兵	少佐	13	-	英・仏・伊	軍事視察	出張				外-海外派遣-03-002-002	
44	T5.02.08	西原貴一	歩兵	大尉	17	25優	仏					不明時期に仏軍従軍武官、T10.09.07臨時軍事調査委員		
45		園部和一郎	歩兵	大尉	16	25優								
46	T5.02.18	渡久雄	歩兵	大尉	17	25優	英	軍事研究	駐在			元臨時軍事調査委員	外-出張駐在-03-T5-02-18 陸隊-T13-03-026-072-078 参歴-T5-02-08	
47		多久知利	工兵	中尉	24優	砲21優								

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上時期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
48	T5.02.26	鍋島直和	歩兵	中尉	17	-	米・英・仏・伊・露	軍事研究	旅行	1ヵ年	→米国		外-出張駐在-03-T5-02-26
49	T5.03.04	岡欽一	歩兵	中佐	7	16	露・英・仏・伊	軍事研究	旅行	1ヵ年			外-海外派遣-03-003-002
50	T5.03.30	森島侃一郎	軍医	二等	-	-	米	細菌学研究	私費留学	3ヵ年		T7.09.25米軍従軍武官	外-出張駐在-03-T5-03-30
51	T5.05.02	植村東彦	砲兵	大尉	13	砲13(東大)	米・英・仏	軽発動機研究	出張	8ヵ月(往復)	→米国		外-出張駐在-03-T5-05-02
52		石川重遠					米			5ヵ月(往復)			
53	T5.05.02	広瀬寿助	歩兵	少佐	11	21	英・仏・露・伊	欧州戦況視察	出張				外-海外派遣-03-005-002 参歴-T5-05-02
54	T5.05.11	竹上常三郎	歩兵	大佐	5	14							
55		入江源吾	工兵	中佐	9	18	英・仏・露・伊	軍用自動車調査	出張			報告書有	外-海外派遣-03-006-002 陸付-T6-02
56		川瀬亨	輻重兵	中佐	7	18							
57	T5.06.03	沢田秀	工兵	中尉	19	砲16	英・仏	飛行機調査	出張				外-海外派遣-03-007-002・003 参歴-T5-06-06 福田云-293
58		武田次郎	輻重兵	中尉	23	-							
59		大井繁造					英	製絨調査					
60	T5.06.06	福田雅太郎	歩兵	中尉	旧9	9	露・英・仏・伊・瑞西	交戦各国の戦時状態の調査、講和会議の準備的研究	出張	1ヵ年(往復)	→西伯利	不明時期に露軍従軍武官	外-出張駐在-03-T5-07-19 陸欧-T13-03-026-077-083 参歴-T5-07-10
61		植田謙吉	騎兵	中佐	10	21							
62	T5.07.10	高橋捨次郎	砲兵	大尉	15	25優 砲15	露	軍事研究	駐在				
63	T5.07.19	香月清司	歩兵	大尉	14	24	仏	軍事研究	出張			T9.02.16臨時軍事調査委員-T10.07.20同上(兼勤)	外-出張駐在-03-T5-07-19 陸欧-T13-03-026-077-083 参歴-T5-07-10
64		石川半三郎	主計	一等	-	-	英						
65	T5.07.25	岸本鹿太郎	歩兵	大佐	5	15	仏・英・伊	一般軍事の視察(特に英国の輸送)	出張			報告書有	外-海外派遣-03-009-002 陸付-T7-09 参歴-T5-07-25
66	T5.08.01	井上門治	軍医	二等正	-	-	露・仏・英・伊	大戦における各国軍の軍隊衛生の調査	出張	6ヵ月(往復)	→西伯利	臨時軍事調査委員として出張 同上、T6.02.12英軍従軍武官	外-海外派遣-03-010-002 陸欧-T13-03-026-072-083・095-099
67		友森繁治郎	歩兵	少佐	11	22優							
68	T5.08.18	小倉可夫	歩兵	少佐	12	22		用兵・戦闘法などの調査	出張				外-出張駐在-03-T5-10-14
69	T5.10.14	長尾久吉	工兵	中尉	23	砲20	仏	軍用飛行機調査	出張				

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上時期	陸大/他工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
70	T5.11.15	大島陸太郎	歩兵	大尉	17	25	仏	軍事研究	私費留学	3ヵ年		T7.04.02伊軍従軍武官	外-出張駐在-03-T5-11-15
71	T5.11.25	梅戸稔	工兵	少佐	13	砲13	英・仏	軍事研究	出張			T8.01.24臨時軍事調査委員(兼勤)	外-海外派遣-03-011-002 陸欧-T13-03-026-080
72		金子因之	歩兵	大尉	15	23							
73	T5.12.01	長野準四郎	砲兵	大佐	1	砲3	英・仏・露	各種火砲・弾丸・自動車製造の調査 携帯兵器・機関銃の型式改良の調査	出張		←西伯利		外-海外派遣-03-012-002 陸欧-T6-05-075-001
74		南部鯉次郎	砲兵	大佐	2	砲4							
75	T5.12.15	河内曉	主計	一等正	-	-	露	露国の被服視察	出張			報告書有	外-海外派遣-03-023-002
76		鳴脚光弘	歩兵	大尉	17	27優							
77	T6.01.04	瀬川章友	歩兵	少佐	12	24優	露	軍事研究	出張			T7.03.23臨時軍事調査委員	外-出張駐在-03-T6-01-10 陸欧-T9-10-030-001、T13-03-026-075 参歴-T6-01-04
78		宇佐美興屋	騎兵	大尉	14	25優							
79	T6.01.10	安井藤治	歩兵	大尉	18優	25優	露	軍事研究	出張			瑞西留学終了後英・仏・伊出張	陸欧-T8-06-051-002-005
80		山脇正隆	歩兵	大尉	18優	26首							
81		井関隆昌	砲兵	大尉	18	26優 砲16	仏	①各国の砲車など牽引用自動車の種類、戦地における使用状態、修理・補給機関、平時の準備、牽引用自動車を有する砲兵隊の編制の研究調査、②装甲自動車一般の状況視察	出張	4ヵ月(復)	←西伯利		
82	T6.02.10	松田芳次郎	砲兵	少佐	12	22	(瑞西→)英・仏・伊	軍事研究	出張			英国駐在中米国防軍武官	外-出張駐在-03-T6-03-07
83	T6.03.07	渡久雄	歩兵	大尉	17	25優	(英→)米	軍事研究	出張				外-出張駐在-03-T6-03-07
84	T6.03.07	真壁祐松	歩兵	中尉	20	-	英・仏	①戦闘機の操縦・空中戦闘・空中射撃術・教育法、②飛行機の構造・材料・製作法(特に装甲の組織・価値)、③工場の組織・設備・器械、戦場における飛行機の修理法、④飛行機の試験飛行実施法、⑤爆弾・投下機の調査研究	出張	T6.11未まで(往復)	→西伯利 ←西伯利	臨時軍事調査委員として出張、報告書有	外-出張駐在-03-T6-03-07 陸欧-T8-06-063-002-017
85		佐々木富弥	獣医	二等正	-	-		各国軍の軍馬の補充・衛生、獣医勤務状態の調査研究		6ヵ月	→西伯利		

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
86	T6.05.02	金子直	砲兵	中佐	10	21	英・仏・露・伊	各国軍の戦艦（特に砲兵・軍用自動車の使用法）の調査研究	出張	6ヶ月	←西伯利	臨時軍事調査委員として出張	外-出張駐在-03-T6-05-17 陸欧-T6-05-040-004、T7-12-005-002、006-002、T10-12(2)-011-004-008、T13-03-026-073-093-101・103 陸付-T7-07-08 参歴-T6-05-02
87		川田明治	歩兵	中佐	10	20							
88		松井兵三郎	歩兵	大佐	7	18							
89	T6.05.17	金山久松	砲兵	中佐	8	19	英・仏・露・伊	軍事研究	出張	6ヶ月	←西伯利	報告書有	外-出張駐在-03-T6-05-17 陸欧-T6-05-040-004、T7-12-005-002、006-002、T10-12(2)-011-004-008、T13-03-026-073-093-101・103 陸付-T7-07-08 参歴-T6-05-02
90		本城嘉守	歩兵	中佐	9	20							
91		馬場鏡江	歩兵	中佐	10	22							
92	T6.06.09	若山善太郎	工兵	中佐	11	22	仏	軍事研究（連合国航空会議陸軍委員）	出張	7ヶ月	←西伯利	元臨時軍事調査委員	外-出張駐在-03-T6-06-09
93		桜井養秀	砲兵	少佐	13	砲13優							
94		松井命	工兵	大尉	16優	砲15優							
95	T6.06.09	得田慶市	軍医	三等	-	-	米	内科学研究	留学	3ヶ月			外-出張駐在-03-T6-06-09
96	T6.06.25	飯田貞固	騎兵	大尉	17優	24	英	英国製造会社に注文する兵器・物品の調査・製造監督・検査、①軍事工業一般の状況（特に測速機・眼鏡）、②飛行機射撃砲の結構、各種砲弾・信管の構造・試験法、③テトリール爆薬の調査研究	出張	1年6ヶ月	←西伯利 ←米国		外-兵器購入-01-005-047 陸乙-T11-02-出張差遣-016-002-004
97		桑木崇明	砲兵	大尉	16優	26優、砲16							
98		高木尚右	工兵	大尉	14優	砲14(東大)							
99	T6.07.16	岡田重一郎	砲兵	少尉	25	砲22優	米	軍事研究	駐在	6ヶ月	←西伯利 ←米国	T7.09.25米軍従軍武官	外-出張駐在-03-T6-07-16 参歴-T6-06-30
100		藤波正	軍医	一等	-	-							
101		佐藤信	工兵	中佐	8	18、砲8							
102	T6.08.07	門岡速雄	陸軍技師				英・仏・米	①無線電信部隊の編成・指揮系統・通信法、②各種無線電信機の構造・構造・運動性・通信距離、③無線電信通信手の教育・補充法、器材補充法の調査	出張	6ヶ月			外-海外派遣-03-024-002 陸乙-T11-02-出張差遣-012-002-004 参歴-T6-08-07
103	T6.08.13												

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典	
104	T6.09.03	水谷吉蔵	輻重兵	大尉	14	-	米・英・露・仏 ・伊・瑞西 米	軍用自動車調査	出張				外-海外派遣-03-026-002、 027-002	
105		岩城庄助	砲兵	大尉	19優	砲18								
106	T6.09.12	栗原幸衛	騎兵	中佐	10	20	仏	①戦役間の施設に係わる行政諸機関の組織・業務、②英軍軍兵站總監と作戦軍兵站給糧機関との関係、③上記諸機関の編制・権限、④与国内で作戦する軍の作戦地の資源利用の程度、⑤交戦各国軍の行李・輻重・兵站の調査研究	出張	6ヵ月 (往復)	→西伯利 ←西伯利	臨時軍事調査委員 として出張	外-出張駐在-03-T6-09-22 陸欧-T13-03-026-074-077・ 093・105-107	
107		服部英男	輻重兵	中佐	11	23								
108		高橋小藤治	歩兵	中佐	9	21								英・仏
109	T6.09.22	加藤鈴三	主計	三等正	-	-	仏	軍事研究	差遣			T9.08.10臨時軍事 調査委員		
110		山田卯三男	砲兵	少佐	13	砲13								英
111		黒須辰之助	砲兵	少佐	13	砲13								仏
112		森五六	歩兵	大尉	16優	25								
113	久納誠一	騎兵	大尉	18優	28優		①航空機用発動機、自動車の製造法、その大規模な製造設備の調査、②一般航空機工場の組織・製造設備及びその能力などの視察	出張	5ヵ月 (往復)		T7.12.05仏軍従軍 武官	外-出張駐在-03-T6-10-18 陸乙-T18-01-出張差遣-001 -002-004-006		
114	T6.10.18	笹本菊太郎	砲兵	中佐	10	砲10	米	①工場建築法(特に鉄筋コンクリート建築法)の調査、 ②同上	出張				外-出張駐在-03-T6-10-18 陸乙-T11-02-出張差遣-014 -002-004-006-008	
115		富永倉平												陸軍技師
116	T6.11.03	久村種樹	砲兵	少佐	14優	砲14優 (東大)	英	英国製造会社に注文する兵器・物品の調査・製造監督 ・検査 ①軍事工業一般の 状況、②各種火薬・爆薬の 組成、原料の供給・製造方 式・試験法の調査研究	出張	1年6 ヵ月	→西伯利 ←西伯利	報告書有	外-兵器購入-01-005-049 陸乙-T11-02-出張差遣-014 -002-004-006-008	

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
117		松井勝二	工兵	大尉	16	砲15		英国製造会社に注文する兵器・物品の調査・製造監督・検査、①軍事工業発達の状態、②英国工兵器材(特に通信・航空・照明器材)の調査研究					
118	T7.01.23	筑紫熊七	砲兵	中将	旧9	-		①各国及び独・奥・露の戦争状況の視察、②兵器行政、工業・経済動員及びその実施状態、③戦争需要に伴う各国の自給力及びその処置、④戦後の各国工業・経済界の要達予測、⑤交戦各国の編制・用法の調査研究				報告書有	外-海外派遣-03-034-002・003
119		吉田豊彦	砲兵	大佐	5優	砲6優	米・英・仏・伊・露		出張	8か月(往復)	→米国 ←西伯利 カ		外-海外派遣-03-034-002・003
120	T7.02.04	内田三郎	工兵	大尉	15	砲14						元仏軍従軍武官、仏国在留中英国で合流	-003-006・008-010-012・091・094
121		樋口鉄太郎	歩兵	大佐	9	18首	(仏→)英・伊・露						
122		能村警夫	砲兵	大佐	6	-							
123		安藤紀三郎	歩兵	少佐	11	-						T8.01.24臨時軍事調査委員(兼助)	外-海外派遣-03-033-002
124	T7.02.04	福井四郎	砲兵	少佐	12	砲12(東大)	米	工場視察	出張			元臨時軍事調査委員	陸乙-T13-03-026-074-080
125		鈴木元長	工兵	大尉	16	砲15(東大)							
126		茂木幹											
127	T7.03.08	儀職徹二	歩兵	大尉	19	26	英(エジプト・南部トルコ)	エジプト・パルスタイン方面における英軍の戦況視察、国軍改善の資料収集	出張	4か月(往復)	→印度洋 ←印度洋	報告書有	陸密-T8-02-出張差遣-007-002-003、T8-付属書類-002-002
128	T7.03.11	佐藤信	工兵	中佐	8	18/砲8	(英・仏・米→)伊	無線電信調査	旅行		→西伯利 ←米国	英・仏・米出張中伊国旅行	陸乙-T11-02-出張差遣-012-007
129		門岡速雄											
130		今井清	歩兵	大尉	15	26優	瑞典						
131	T7.04.01	鷺津欽平	歩兵	大尉	18	27優	米						
132		本間雅晴	歩兵	大尉	19優	27優	英						
133		高橋佐太郎	砲兵	大尉	14	砲14(東大)	英	軍事研究	駐在				外-出張駐在-04-T7-04-23
134		見留喜兵衛	歩兵	大尉	19優	27優	瑞西						参歴-T7-04-01
135	T7.04.23	今村均	歩兵	大尉	19	27首	英						
136		河辺正三	歩兵	大尉	19	27優	瑞西						

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期間	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
137		井上作巳	工兵	少尉	26優	砲23優	米						
138		藤井一	獣医	一等	-	-	英	獣医学研究					
139	T7.04.23	黒崎延次郎	砲兵	中佐	9	砲10(東大)	米	兵器製造設備などの研究	出張				外-海外派遣-03-035-002
140	T7.07.10	伊藤周次郎	砲兵	大尉	15	砲15(東大)	米	米国製造会社に注文する兵器・物品の調査・製造監督給力の調査、①軍事工業一般の状態、②米国の兵器製造に関する大工業的設備、③軽発動機・電気点火具の様式・製造方式の研究	出張	2ヵ年			外-兵器購入-01-005-053 陸乙-T11-02-出張差遣-017-002-004
141	T7.07.29	川村尚武	歩兵	大佐	9	20	仏	①一般戦術・戦術(特に各国軍の連合作戦)、②各国軍の特性・諜報勤務の研究				報告書有	
142		服部真彦	騎兵	中佐	11	20	英	①連合軍高等統帥権、②連合軍の兵站勤務(主に戦地補給勤務・鉄道)、③一般戦術・戦術の調査研究					
143	T7.08.03	吉井幸太	砲兵	大佐	9	19		西方戦場における各国軍の砲兵・特種新兵器の制度・用法・制式・教育などの調査研究	出張	6ヵ月 (往復)	→米 ←米	臨時軍事調査委員として出張、報告書有	外-海外派遣-03-040-002 外-出張駐在-04-T7-08-19 陸隊-T8-09-074-002-003、 T8-11-093-002、T13-03-026-074-081-093-109 陸乙-T11-02-出張差遣-020-002-006-008-010-012-014-018
144		小坂平	騎兵	中佐	10優	19	仏	各国(特に仏国)騎兵の用法・編制・兵器の調査研究					
145		石川連平	砲兵	中佐	10	砲10		各国(特に仏国)野戦重砲兵の教育・砲國法の進歩状況の調査研究					
146		中島今朝吾	砲兵	大尉	15	25/砲15	仏						
147		笠井平十郎	騎兵	大尉	15	26		軍事研究	駐在				
148	T7.08.12	鳴脚光弘	歩兵	大尉	17	27優	蘭						
149		富山単治					仏	①軍事裁判所における裁判・刑罰執行及びその停止(特に存続犯罪処罰)、②問書など軍艦漏洩予防法令、新聞など出版物の取締方法③成敗執行状況、④連合国内で結ばれた軍刑法などの共通規定の調査研究	出張	1ヵ年 (往復)	→米		

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
150		有川鷹一	工兵	大佐	6優	砲6優	英・仏・米・伊						
151	T7.08.12	築山一郎	工兵	大尉	19	砲17	英・仏・米	航空機研究	出張				外-海外派遣-03-039-002
152		伊庭三郎	歩兵	中尉	22	-							
153		安迎浩	歩兵	中尉	23	-							
154		木村私人	砲兵	中尉	21優	日(東大)	仏	飛行機研究	出張				外-兵器購入-01-005-054
155	T7.11.05	石川重遠											
156		松本吉一郎											

2. 大戦後

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
1		大村 斉	工兵	中佐	9	砲9	仏	①陣中測量・製図の調査研究、②各種写真測量、製図・製版法の研究				報告書有	
2		三木善太郎	砲兵	少佐	11優	砲11	米・英・仏	各国の自動車技術（特に裝軌自動車・四輪起動車の製造・使用・保存状態）の調査研究					
3	T7.12.02	唐原与次	輜重兵	少佐	12	-	米・英・仏・伊	①各国の平時自動車隊の編制（特に修理工場の設備）、②戦時自動車の編制・使用、③自動車に関する人員・器具・材料の補充の調査研究	出張	6ヵ月 (往復)	→米国		外-海外派遣-03-042-002 陸欧-T8-09-083-001 陸乙-T11-02-出張差遣-022 -002-005-007-009-011-013 参歴-T7-12-05
4		山中三郎	歩兵	少佐	14	23							
5		名和克巳	軍医	一等	-	-	仏	交戦国軍の戦場治療、廃兵の調査研究	出張	1ヵ年 (往復)			外-海外派遣-03-043-002
6	T7.12.09	河島良吉	砲兵	少佐	14	24/砲14	仏	軍事観察	出張	1ヵ年			
7		安部猿藏	獣医	二等正	-	-							
8		多門二郎	歩兵	中佐	11	21	英・仏・伊	軍事研究		6ヵ月			
9		須田美	歩兵	中佐	12	23							
10	T8.01.29	千葉郁治	主計	三等正	-	-							
11		安藤利吉	歩兵	大尉	16	26優	英		差遣			元臨時軍事調査委員	外-海外派遣-03-051-002 外-出張駐在-04-T8-01-29

番号	派遣時期	氏名		兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
		下村定	相馬秀八郎											
12		下村定	砲兵	大尉	20	28首/砲18		仏		出張	3ヵ年			陸欧-T10-12(5)-041-005、T13-03-026-073
13		相馬秀八郎	砲兵	少尉	27	砲24優			①軍事研究、②独国軍事衛生の調査		6ヵ月(+3ヵ月)		T8-07.07出張期間3ヵ月延長、独国派遣	
14		小泉親彦	軍医	三等正	-	-		英・仏・伊・独						
15		堀田正一	工兵	大佐	8	砲8優		奥	①復員・戦後整理状態調査、②一般軍事課報		1ヵ年		瑞西を經由して入奥カ、報告書有	
16	T8.02.05	上村良助	砲兵	中佐	10	砲10		独	独国陸軍の復員、戦後軍事施設などの調査		1ヵ年(往復)	→米国	瑞西派遣・準備→入独、臨時軍事調査委員として出張	外-海外派遣-03-045-002
17		梅津美治郎	歩兵	少佐	15	23首				出張				陸欧-T8-12-073-003、T10-04~05-089-001、090-001、091-001、092-001、T13-03-026-073-079-093-111
18		勝野正魚	砲兵	中佐	11	砲11優		瑞西			1ヵ年		臨時軍事調査委員(兼勤)	参歴-T8-02-06、02-24、02-25
19		高橋真八	工兵	少佐	11	砲11		伊・仏	復員・戦後整理状態調査					
20	T8.02.12	佐藤清勝	砲兵	大佐	9	砲10								
21		岡本連一郎	歩兵	大佐	9	21優		米			1ヵ年(+3ヵ月)		T8-12.09出張期間3ヵ月延長、報告書有	外-出張駐在-04-T8-01-21、03-13
22		近藤兵三郎	砲兵	中佐	9	-								参歴-T8-02-20、03-14
23	T8.03.14	今井清	歩兵	少佐	15	26優		(瑞典→) 丁抹	(対独カ) 諜報勤務	駐在				外-出張駐在-04-T8-03-31
24	T8.03.31	菊池武夫	歩兵	大佐	7	18		英・仏・伊・蘭・瑞典・瑞西	軍事研究	私費留学	1年1ヵ月			外-出張駐在-04-T8-03-31
25		田中静彦	歩兵	大尉	19	28優		英		駐在				
26	T8.04.08	橋本群	砲兵	大尉	20優	28優/砲18優		仏	軍事研究	出張	3ヵ年			外-出張駐在-04-T8-04-08
27		吉本貞一	歩兵	大尉	20	28優								
28		奥平俊藏	歩兵	大佐	7	16								
29		西義一	砲兵	中佐	10	21/砲10		英・仏・伊・白	軍事研究(英国では軍隊・官衙・学校などの見学)	出張	6ヵ月			外-海外派遣-03-046-002
30		森寿	騎兵	中佐	11	21		・蘭・瑞西			1ヵ年			外-出張駐在-04-T8-05-10
31	T8.05.10	三宅光治	歩兵	少佐	13	22								参歴-T8-04-07
32		荻洲立兵	歩兵	大尉	17	28			軍事研究	派遣	3ヵ年			
33		山下春文	歩兵	大尉	18	28優		瑞西						
34		増田胤次	軍医	一等	-	-			医学研究		2ヵ年			

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
35	T8.05.30	河瀬二郎	歩兵	少佐	15	25	英	職役開発達した独国の銃薬 代用製缶材料・野戦用給養 器具類の制式・製造の調査 研究	出張	3ヵ年		仏国派遣・準備 → 入独、臨時軍事調 査委員として出張	外-海外派遣-03-047-002 陸欧-T13-03-026-074
36		佐野光信	歩兵	大尉	16	26							
37		山本寛	騎兵	大尉	20	-	仏						
38		村上啓作	歩兵	中尉	22優	28優	波蘭	軍事研究					
39	T8.06.25	佐野会輔	主計	二等正	-	-							
40	T8.07.05	岡本春三	砲兵	大佐	8	砲8(東大)	独	職役開発達した独国の光学 ・電気兵器の制式・製造、 所要原料の品質・製造の調 査研究	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋	仏国派遣・準備 → 入独	外-海外派遣-03-050-003、 057-002、058-002、093-040 ・044 陸欧-T13-03-026-072-080・ 093・113 陸乙-T11-02-出張差遣-019 -002-005-007-009-011-013 ・015-017-019-021
41		陸路録	砲兵	中佐	9	砲9							
42		村瀬文雄	砲兵	中佐	10	-							
43		杉原美代太郎	工兵	中佐	12優	砲12優		職役開発達した独国の兵器 製造設備、兵器原料代用品 の品質・製造の調査研究					
44		千秋謙治	砲兵	少佐	12	砲12		職役開発達した独国陸軍の 火薬・爆薬・化学兵器の制 式・製造・原料の調査研究					
45		松南千寿	薬劑	一等	-	-		職役開発達した独国の軍用 薬品の工業的製造法・設備、 衛生材料の調達・製造の調 査研究				仏国派遣・準備 → 入独	
46		佐川績	工兵	中尉	21	砲18		職役開発達した独国の軍用 航空機及びその付属器材の 調査研究					
47		井上乙彦	工兵	大尉	17	28/砲15	仏・英・伊	①各国航空部隊の編制・制 度、②航空学校・航空隊の 教育、③戦後航空器材の変 遷・整備の調査研究		2ヵ年 (往復)			

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
48	T8.07.24	加藤一勝	工兵	大尉	18	砲16	仏	仏国から購入する兵器・物品の調査・製造監督・検査、①仏国の採用した工兵器材(特に通信・照明)、②大戦の実験に獲み新たに採用または研究中の工兵器材の調査研究	出張	1年6ヶ月	→印度洋 ←印度洋		外-海外派遣-03-054-002 陸乙-T10-01-出張差遣-010-002-004
49	T8.07.24	松浦善助	砲兵	中尉	旧10	-	独	戦役間送達した独国軍事工業の狀態の調査(岡本・陸路・佐野・村瀬・杉原・千秋・松南・佐川・深尾の勤務指導)	出張	1ヵ年(往復)	→印度洋	仏国派遣・準備→入独	外-海外派遣-03-055-002、093-040-044 陸乙-T11-02-出張差遣-013-002-007、018-004
50		東条英機	歩兵	大尉	17	27	瑞西						
51		高橋勘二	歩兵	大尉	17	25							
52	T8.08.06	谷口元治郎	砲兵	大尉	16	27/砲16	仏	軍事研究	出張	3ヵ年		元臨時軍事調査委員(兼勤)	外-海外派遣-03-049-002 外-出張隊在-04-T8-08-12 陸乙-T13-03-026-081-082
53		石井善七	砲兵	大尉	18	砲16優							
54		太田勝海	砲兵	大尉	20優	28/砲18						臨時軍事調査委員(兼勤)	
55	T8.08.22	深尾七郎	陸軍技師・工字博士				独	戦役間送達した独国の火薬・爆薬の調査研究	差遣	1ヵ年(往復)	→印度洋	仏国派遣・準備→入独	外-海外派遣-03-056-002、093-040-044 陸乙-T11-02-出張差遣-018-002-004
56		山川良三	輜重兵	中佐	11	-	仏	①英国の自動車関連制度、自動車隊、自動車隊の編制・動員・運用、②独国の車用自動車の調査研究	出張	6ヵ月(往復)	→印度洋	時機を得ば入独、臨時軍事調査委員(兼勤)	
57	T8.08.22	竹島藤次郎	工兵	少佐	14	砲14優							
58		永田直武	輜重兵	中尉	24優	-	英・仏・伊	英国の軍用自動車の制式・使用法、自動車の教育の調査研究	出張	1ヵ年(往復)	→印度洋 ←印度洋	元臨時軍事調査委員 報告書有	外-海外派遣-03-052-002 陸乙-T13-03-026-074-079 陸乙-T11-02-出張差遣-023-002-005-007-009-011-014-027
59		上村重平	陸軍技師				仏	①陸戦における無線電信の応用・所要器材の調査研究、②(パリ)高等電気学校における無線電信部講義の聴講		6ヵ月(往復)			

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
60	T8.10.04	中村孝太郎	歩兵	中佐	13	21	瑞典	①戦後北欧諸国の欧米（特に欧羅巴・中露諸国）に対する軍事・経済的地位、②戦後の独国兵学界の趨勢の調査	差遣	1ヵ年 (往復)	→印度洋 ←米国		外-海外派遣-03-060-002、086-002 陸乙-T11-02-出張差遣-025 -002-004-006-008-011
		田中稔	歩兵	少佐	15	25	英	英国の徴兵制度、戦時大兵力動員に必要な平時語準備の調査研究					
62		佐竹保治郎	工兵	大尉	18	砲16(東大)	仏	戦役間発達した仏国の一般工兵学科（特に築城）の調査研究	私費留学	3ヵ年 (往復)	→印度洋		外-出張駐在-04-T8-11-25
63	T8.11.25	井上三郎	砲兵	大尉	18	28	英・米・仏・伊・蘭・瑞西・瑞典	軍事研究	私費留学	3ヵ年			外-出張駐在-04-T8-11-25
64	T8.12.16	名和克己	軍医	一等	-	-	(仏→) 仏・独	①衛生会議・陸軍常置委員会議などへ参加、②仏国の軍陣外科・陸兵関連施設の研究、③独国衛生に関する調査	出張	1ヵ年		仏国出張中隔国1年延期、出張期間中3ヵ月間独国派遣	外-出張駐在-04-T8-12-16 陸乙-T10-12(2)-035-003・007
		合田平	軍医	二等正	-	-	独	戦役間発達した独国の軍陣医学（特に内科学）の調査研究					
66	T8.12.19	河村恭輔	砲兵	少佐	15	27	独	戦役間における独軍の編制の調査研究	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋	仏国派遣・準備→ 入独、臨時軍事調査委員(兼助) → 仏国派遣・準備→ 入独、元臨時軍事調査委員	外-海外派遣-03-059-002 陸乙-T13-03-026-074-080 陸乙-T11-02-出張差遣-026 -002-004-008
67	T8.12.25	能見義幸	歩兵	中尉	23	-	仏・英・伊	①各国の大型爆撃機の操縦術・夜間飛行術、②爆撃術の教育法・設備、③爆撃機投下器の構造・用法の調査研究	出張	6ヵ月 (+1ヵ月)	→印度洋 ←印度洋	T9.08.22隔国1ヵ月延期、米国経由帰国カ	外-海外派遣-03-064-002 陸乙-T11-02-出張差遣-027 -002-004-007
		麦田平雄	工兵	中尉	24	-							
69		林得之介	砲兵	大尉	16優	砲16(東大)	仏	軍事研究	駐在				外-出張駐在-04-T9-01-09 官報-T8-12-27-13-14
70		木下敏	歩兵	大尉	20優	29優							
71	T8.12.25	町尻量基	砲兵	大尉	21優	29優							
72		井出宣時	歩兵	大尉	21優	29官	英	医学研究	私費留学	2ヵ年			外-出張駐在-04-T9-02-02
73		三木良英	軍医	一等	-	-	瑞西	医学研究					
74	T9.02.02	山口十八	歩兵	中佐	11	21	仏	軍事研究	私費留学	2ヵ年			外-出張駐在-04-T9-02-02
75		藤田鴻輔	歩兵	中佐	9	-		英国の一般軍隊教育の状況の調査					

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
76		堀吉彦	歩兵	中佐	10	-		仏国の兵役の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋	臨時軍事調査委員 (兼勤)、報告書有	外-海外派遣-03-065-002 陸欧-T13-03-026-080 陸乙-T11-02-出張差遣-030-002・006・008・010・012・014 ・016・018・020・052
77		馬淵直逸	歩兵	中佐	11	20		英国の大兵団の運用、軍用技術の戦術に及ぼした影響、大戦後の陸軍大学校の教育の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋	報告書有	
78	T9.02.05	坂本致右衛門	歩兵	中佐	11	23	英・仏・伊・白 ・瑞西・蘭	英国の歩兵の編制、装備(特に特種兵器)の種類・用法、実施学校の景況の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋	報告書有	
79		吉橋六一郎	主計	二等正	-	-		英国の戦時陸軍経理施設の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋	報告書有	
80		和田忠	砲兵	少佐	13	-		英国の火薬製造設備・方式の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋	報告書有	
81		中村敦蔵	歩兵	少佐	15	-		仏国の陸軍人事行政の調査	出張	6ヵ月 (往復)	→印度洋 ←米国	臨時軍事調査委員 として出張、T 10.02.21臨時軍事 調査委員(兼勤)、 報告書有	外-海外派遣-03-069-002 陸欧-T13-03-026-076・083・ 094・115・117 陸乙-T11-02-出張差遣-028-002・004・006・009
82	T9.02.18	小形武司	歩兵	中佐	13	21	仏・英・伊・瑞 西・白・米	各国(主に仏国)の動員編成及びその関連諸制度の調査	出張	8ヵ月 (往復)	→印度洋 ←米国	臨時軍事調査委員 として出張	
83		大町岩雄	砲兵	少佐	15	26 砲15		①各国(主に仏国)の産業動員・復員関連事項、②将来の兵器界の趨勢などの調査	出張	8ヵ月 (往復)	→印度洋 ←米国	臨時軍事調査委員 として出張	
84	T9.03.08	藤田信近	薬剤	二等	-	-	米	薬品工業学研究	私費留学	3ヵ年			外-出張駐在-04-T9-03-08
85	T9.03.18	牧野演	工兵	中尉	23	-	仏・英・伊	①各国(主に仏国)の航空機用無線電信機の構造・機能・取扱・通信法、②空中偵察観測学校における無線電信通信術の教育法・設備、③航空部隊内の無線電信機連編成・器材、④混信予防法の調査研究	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋		外-海外派遣-03-070-002 陸乙-T11-02-出張差遣-004-002・004
86	T9.04.01	渡辺右文	砲兵	大尉	21	29 砲18	瑞西	軍事研究	駐在				外-海外派遣-03-071-002 官報-T9-04-02-16
87	T9.04.12	福羽真城	騎兵	少佐	13	-	英	欧州諸国の馬政、軍馬補充業務、騎兵教育の研究	私費留学	1年6 ヵ月			外-出張駐在-04-T9-04-12

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
88	T9.04.22	児玉常雄	工兵	大尉	17	砲15(東大)	独	①対独・奥空約航空条項の実施に伴い、河国より交付されるべき航空機及びその属品の受領・輸送 ②欧米各国の民間航空事業の現況・保護・奨励・取締関連事項の調査	出張	6ヵ月	→米国	仏国派遣・準備→ 大独	外-海外派遣-03-072-002 陸乙-T11-08~09-062-088 陸乙-T11-02-出張差遣-006-002・004・007
89		瀬戸俊二	歩兵	大尉	22	-		①同上、②金属製飛行機の研究調査		1ヵ年 (往復) (+2 ヵ月)	→印度洋	同上、T10.02.16 帰国2ヵ月延期	
90	T9.05.13	中村孝太郎	歩兵	中佐	13	21	(瑞典→) 独	①戦後北欧諸国の欧米(特に欧露・中露諸国)に対する軍事・経済的地位、②戦後の独国兵学界の趨勢の調査	潜在			瑞典出張中独国で 同一事項研究	陸乙-T11-02-出張差遣-025-011
91	T9.06.18	今村均	歩兵	大尉	19	27旨	(英→) 英	軍事研究	駐在			元英国大使館附武 官輔佐官	参歴-T9-06-18
92	T9.07.07	上村重平					(仏→) 独・奥	独・奥国の無線電信器材に関する細部の参考資料の収集	旅行	2ヵ月		仏国出張中帰国2 ヵ月延期、独・奥 国旅行 臨時軍事調査委員 として出張	陸乙-T11-02-出張差遣-028-113、029-002
93	T9.06.18	永田鉄山	歩兵	少佐	16優	23優	奥	①独・奥国の国家総動員関連事項の調査、②諜報勤務	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋	外-海外派遣-03-076-002 陸隊-T13-03-026-075・094・119 陸乙-T11-02-出張差遣-007-002・005・006・007・009	
		西郷勝蔵	砲兵	大佐	9	砲9優					←米国		
		外山豊造	歩兵	中佐	12	21					→印度洋		
96	T9.08.04	沖直道	歩兵	少佐	14	24	仏	軍事諸制度の視察研究	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋		
97		桑木崇明	砲兵	大尉	16優	26優、砲16					①仏軍の戦略・戦術の調査研究、②諜報勤務		←米国
98	T9.08.21	荒木盈二					英・米	戦役開発発達した各国の兵器用素材(特に非鉄金属合金類)の製造法及びその設備の調査研究	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋	外-海外派遣-03-074-002 陸乙-T11-02-出張差遣-008-002・004	
99	T9.08.28	菅波易二	工兵	大尉	22	砲19(東大)	仏	無線電信の応用・所要器材の調査研究	出張				外-海外派遣-03-080-002
100		林友輔											
101	T9.08.28	天谷知彰	輜重兵	中佐	11優	-	英・米・仏・伊	各国の平時軍用自動車関連部隊の制度、戦後の自動車界の趨勢(特に自動車隊の教育)の調査研究	出張	6ヵ月	→印度洋	外-海外派遣-03-077-002	

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
102		武司於菟二	砲兵	大尉	16	-		各国の牽引自動車の種類・使用範囲、自動車砲兵隊の編制・装備・用法の調査研究		(往復)			陸乙-T11-02-出張差遣-009-002-004-008
103	T9.09.13	安田輝輔	歩兵	中佐	12	21	仏・英・伊	①仏・英・独・伊国の大戦中の将校補充・教育法の調査、②現在の仏・英国の陸軍将校生徒教育実施状況の祖察研究	出張	6ヵ月(往復)	→印度洋	報告書有	外-海外派遣-03-078-002 陸乙-T11-02-出張差遣-002-002-004-006
104	T9.09.13	柳川平助	騎兵	中佐	12	24優	英・仏	英・仏国の戦後の軍制(特に騎兵)の調査	出張	1ヵ年(往復)	→印度洋 ←米国		外-海外派遣-03-079-002 陸乙-T11-02-出張差遣-010-002-004
105		北川正太郎	砲兵	大佐	9優	砲9優		①対独・英条約航空条項の実施に伴い、本国より交付されるべき航空機及びその原品の受領・輸送、②航空機の製作・原料に関する調査研究	出張	1ヵ年(往復) (+3ヵ月)	→印度洋 ←米国	仏国派遣・準備→ 人独・英、兄玉・瀬戸の後任、T10.02.16帰国3ヵ月延期	外-海外派遣-03-082-002 陸隊-T11-08~09-062-013-016-019-022-025-058
106	T9.10.02	林正木	工兵	少佐	15優	砲14	独・奥	①同上、②欧州各国の航空制度・教育の現況と将来の趨勢の調査	出張	1ヵ年(往復)		仏国派遣・準備→ 人独・奥	
107		岩本周平					陸軍技師	①同上、②仏・独・奥国の航空機の現況調査		8ヵ月(往復)	→印度洋		
108		小沢武夫	歩兵	大尉	23	-		①同上、②戦闘機及びその付属器材、戦役間の飛行隊の編制・用法の調査研究		8ヵ月(往復) (+3ヵ月)	→印度洋 ←米国	同上、T10.02.16帰国3ヵ月延期	
109		西田恒夫	歩兵	中佐	11	20	仏・伊・英	大戦の結果に基づき、仏・伊・英・独・奥国(特に仏国)の将来採用しようとする戦術の趨勢の調査研究					
110	T9.09.24	高屋三郎	主計	三等正	-	-	仏・英	大戦の経験と戦後の社会趨勢に鑑み、英・仏国の陸軍諸給与制度を改訂しようとする事項の調査研究	出張	8ヵ月(往復)	→印度洋	臨時軍事調査委員 として出張、報告書有	外-海外派遣-03-083-002 陸隊-T11-08~09-062-058、 T13-03-026-076-079-094、 121-123 陸乙-T11-02-出張差遣-003-002-006-008-010-013-015-018-093-156
111	T9.10.16	芳賀真五	砲兵	少佐	15	25/砲15	独・奥	①対独・英条約航空条項の実施に伴い、本国より交付されるべき航空機及びその原品の受領・輸送、②独・奥国の航空行政の一般調査					

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
112		木村材	工兵	少佐	16	砲15	仏・白	仏・白・独国の築城の実報研究					
113		湯原綱			陸軍理事		仏・伊・英	英・仏・独・伊国の陸軍裁判・監獄制度及びその戦後の実況の調査研究					
114	T9.11.12	岩崎安美	工兵	大尉	22	砲19匁	英	①飛行機設計の要領・順序、 ②飛行機・発動機製作所、 修理工場の設備・作業法、 ③飛行機・発動機検査機関の組織・検査法、④仏・独国の航空技術関連事項の調査研究	出張	1ヵ年 (往復) (+6 ヵ月)	→印度洋	T10.09.16帰国6 ヵ月延期、報告書有	外-海外派遣-03-084-002 陸乙-T12-01-出張差遣-003-002-004-008-046
115	T9.11.19	小川勇	軍医	三等正	-	-	英・米・仏・独	軍陣内科学研究	私費留学	2ヵ年			外-出張駐在-04-T9-11-19
116		小原重次	砲兵	少佐	13	砲13	英	①英・仏国製造会社に注文 すべき兵器・物品の調査・ 製造監督・検査、②軍事工 芸に関する調査研究	出張				外-海外派遣-03-093-047
117	T9.11.25	大塚喜輔	砲兵	大尉	16	砲17匁	仏		出張				
118	T9.12.24	寺元志雄	工兵	大尉	24	-	独・奥	①対独・奥空約航空茶項の 実施に伴い、本国より交付 されるべき航空機及びその 原品の受領・輸送、②金属 製飛行機及びその付属器材、 戦役間の飛行隊の編制・用 法の調査研究	出張	8ヵ月 (往復)	→印度洋 ←米国	仏国派遣・準備→ 大塚・奥	外-海外派遣-03-085-002 陸乙-T11-02-出張差遣-011-002-004
119	T10.02.01	値賀忠治	歩兵	大尉	19匁	28	英・仏	英・仏国の航空教育及びそ の諸制度、航空戦術の調査	出張	1ヵ年 (往復)	→印度洋		外-海外派遣-03-088-002 陸乙-T11-02-出張差遣-037-002-004
120	T10.02.03	今井善治	砲兵	大尉	21	砲19匁		戦役間独・仏国で使用され た各種弾丸・火薬・火具・ 毒ガス製造などに関する事 項の調査研究		1ヵ年 (+6 ヵ月)	←米国	T11.03.02帰国6 ヵ月延期、帰国前 工場見学	外-出張駐在-04-T10-02-14 陸乙-T10-01-03-048-004、 T14-010-004-005-007-013
121		安達十九	工兵	大尉	18	日(東大)	独・仏	①平和条約実施委員、②戦 役間独・仏国で使用された 各種弾丸・火薬・火具・毒 ガスの製造などに関する事項 の調査研究	出張	1ヵ年		久村種樹・高橋員 夫砲兵少佐の後任	
122	T10.02.14	香積見躬	砲兵	大尉	19	砲17(東大)							

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期間	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
123		高田豊樹	歩兵	大佐	7	17							
124		工藤貞喜	工兵	大佐	10	20							
125		倉島富次郎	歩兵	中佐	10	-	米・英・仏・瑞 西・伊・奥・チ エゴ・独・蘭・ 白	軍事視察	出張		→米国		外-出張駐在-04-T10-04-01
126	T10.04.01	青木政喜	砲兵	少佐	14	26/砲14							
127		矢崎博之	工兵	少佐	15	-							
128		安岡正臣	歩兵	大尉	18	26							
129	T10.04.14	加藤一勝	工兵	大尉	18	砲16	(仏→) 米	米国の鉄道・坑道器材の研究	經由		←米国	仏国出張中米国経 出帰国	陸乙-T10-01-出張差遣-010-010
130	T10.05.24	大屋敷正平	砲兵	少佐	13	砲13	英・仏	兵器用各種鋼製造に関する調査研究	出張				外-出張駐在-04-T10-05-24
131	T10.05.16	岡村寧次	歩兵	少佐	16	25		①軍部と一般社会の接点関係(特に陸軍の宣伝事業の概要)、②欧米列強の軍備制限問題に対する一般世論、③軍事調査機関の概況、④欧米各国の対極東(特に中国)政策の調査研究	出張	6ヵ月(往復)	→米国	臨時軍事調査委員 として出張	外-出張駐在-04-T10-06-01 陸乙-T10-06~08-012-002、 T13-03-026-074・076-094・ 125
132		岸孝一	歩兵	中佐	13	21	米・英・仏・瑞 西・独・伊	軍事視察(臨時軍事調査)	出張			元臨時軍事調査委員	
133		土肥原賢二	歩兵	少佐	16	24							
134	T10.06.01	飯田祥二郎	歩兵	大尉	17	30							
135		助広俊藏	工兵	中尉	28	-							
136		中島英藏	歩兵	大尉	18	30	仏						
137		本多政材	歩兵	大尉	22	29							
138	T10.06.07	飛鳥井雅四	工兵	大尉	18	砲16(砲 東大)	英	軍事研究	出張	2年6 ヵ月		T10.12.01仏国駐 在	外-出張駐在-04-T10-06-07 陸乙-T10-06~08-058-003 陸乙-T10-01-出張差遣-003- 002 参歴-T10-12-01
139		石田保政	歩兵	大尉	23(優)	30(優)	瑞西						
140		田辺文四郎	軍医	一等	-	-	米						
141	T10.06.21	小沢武夫	歩兵	大尉	23	-	(独・奥→) 英	英国の空中射撃に関する設備・教育法の研究	出張	2ヵ月		独・奥国出張中婦 国出張	陸乙-T11-08~09-062-007
142	T10.07.05	中山保三郎	歩兵	大尉	19	28	米	軍事研究	駐在			元米国出張者	参歴-T10-07-05
143	T10.07.11	岩下新太郎	歩兵	大尉	21	27	英・仏	①空中偵察観測連隊教育施設・教育法、②航空関連戦史・戦術の調査研究	出張	1ヵ年(往復)	→印度洋	報告書有	外-出張駐在-04-T10-07-09 陸乙-T12-01-出張差遣-002- 002・004・007

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸上期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
144	T10.07.29	倉片深	砲兵	大尉	19	-	英・仏	航空隊・航空学校の空中射撃教育設備・教育法の調査などの調査研究	出張	8ヵ月(往復)	→米	報告書有	外-出張隊在-04-T10-07-27 陸乙-T11-02-出張差遣-035-002-004-011
145	T10.08.15	三ッ木秀治	輜重兵	中佐	13	-	英・仏・独・伊	戦後軍用自動車一般の状態などの調査研究 戦後自動車工業一般の状態などの調査研究	出張	→米			外-出張隊在-04-T10-08-15
146		三木吉平											
147		佐藤正三郎	歩兵	大尉	19	28	英			2年6ヵ月			
148		井出鉄蔵	輜重兵	大尉	21優	29							
149		岩永勝典	主計	一等	-	-	仏		出張	2年			
150	T10.09.16	尾藤加勢士	砲兵	大尉	19	砲17(東大)	米	軍事研究	出張	2年6ヵ月		元臨時軍事調査委員(兼勤)	外-出張隊在-04-T10-09-16 陸隊-T13-03-026-082
151		石田保秀	騎兵	大尉	20	29	独						
152		上月良夫	歩兵	大尉	21	29							
153	T10.10.05	長尾正徳	獣医	三等正	-	-	英・仏・独・米	英・仏・独・奥・米国の細菌学、家畜伝染病の診療・予防法の研究調査	出張	1ヵ年(往復)	→印度洋 ←米	報告書有	外-出張隊在-04-T10-09-30 陸乙-T12-01-出張差遣-009-002-004-011
154		富家政市	工兵	大佐	10	砲10	米	北米西海岸地方の軍事一般状況の視察	出張	4ヵ月(往復)		臨時軍事調査委員として出張	
155		山本芳輔	歩兵	中佐	12	-		米国の軍事一般状況の視察、米国旅行者のため考慮を要すべき事項の収集					
156	T10.11.09	谷藤長英	歩兵	少佐	16	25	英・仏・独・伊	北米西海岸地方・メキシコの軍事一般状況の視察	出張	6ヵ月(往復)	→米	南米・メキシコ視察途中米国出張、臨時軍事調査委員として出張	外-出張隊在-04-T10-11-10 陸隊-T13-03-026-072-075-076-080-081-094-127-128-130-132
157		田崎武八郎	獣医	一等	-	-		欧米各国の軍用犬・軍馬飼料の代用品関連事項の調査研究					
158		赤井春海	歩兵	大佐	9	19			出張			南米・メキシコ視察途中米国出張、臨時軍事調査委員(兼勤)	
159		荒時義勝	砲兵	大佐	11	21/砲11				4ヵ月(往復)			
160	T10.11.10	牛島貞雄	歩兵	中佐	12	24		軍事その他視察・研究			←欧州		

番号	派遣時期	氏名	兵科	階級	陸士期	陸大/砲工期	派遣先	派遣目的	派遣形式	派遣期間	派遣経路	備考	史料出典
161		古川三郎	歩兵	中佐	13	24	米					臨時軍事調査委員 (兼勤)	
162		渡部友次郎	砲兵	少佐	13	砲13							
163		斎藤竜雄	軍医	三等正	-	-						臨時軍事調査委員 (兼勤)	
164		武田英一									←欧州		
165	T10.11.28	河田四十一	工兵	大佐	9	20 砲9	英・仏	欧州諸国の航空教育関連諸制度などの調査	差遣	8ヶ月 (往復)			外-出張駐在-04-T10-11-28
166	T10.11.30	大藪幸太郎	薬剤	二等	-	-	独	薬化学研究	私費留学	3ヶ月			外-出張駐在-04-T10-11-30
167	T10.12.12	金谷範三	歩兵	少将	5	15優	仏・独・伊・瑞 西・蘭・瑞典・ 丁株・英・米	軍事視察	差遣	6ヶ月 (往復)			外-出張駐在-04-T10-12-12

※凡例

- ・派遣時期：派遣発令日が分かる場合はそれを優先し、それ以外は武官宛陸相訓令日、外相宛陸相通牒日の順に取った。
- ・兵科：厳密には主計・軍医・薬剤・獣医は「兵科」ではなく「各部」であるが、ここでは便宜的に兵科と統一した。陸軍技師・理事・教授の場合も同様である。
- ・陸士・陸大・砲工期：陸軍士官学校、陸軍大学校、陸軍砲工学校高等学校の卒業期。「首」は首席、「優」は優等卒業生を意味する。なお、帝国大学理工学部陸軍派遣学生の場合、カッコ内に学校名を入れた。
- ・派遣期間：派遣期間に往復時日が含まれている場合は、カッコ内に「往復」と記した。
- ・派遣経路：「→」は往路、「←」は復路を意味する。
- ・史料出典：各史料の該当箇所の表記法は以下のとおりである。
  - ① 「密大日記」：陸政-年度-冊数-出張差遣-文書番号-画像番号 (但し、画像番号はアジア歴史資料センター上の資料画像による。以下同)
  - ② 「歐受大日記」：陸政-年度-冊数-出張差遣-文書番号-画像番号
  - ③ 「大日記乙種」：陸乙-年度-冊数-出張差遣-文書番号
  - ④ 「大日記」付属書類：陸付-年度-文書番号
  - ⑤ 「参謀本部歴史」：参歴-年-月-日
  - ⑥ 「帝国陸海軍将校海外派遣雑件 陸軍之部」：外-海外派遣-巻数-文書番号-画像番号
  - ⑦ 「帝国武官出張駐在及留学関係雑件 陸軍之部」：外-出張駐在-巻数-年-月-日
  - ⑧ 「帝國ニ於テ兵器・需品購入並依頼製造関係雑件」：外-兵器購入-巻数-文書番号-画像番号
  - ⑨ 「官報」：官報-年-月-日-頁数
  - ⑩ 「福田大將伝」(1937年)：福田伝-頁数